

## 県立美術館開館10周年記念事業について



### 1 目的

開館10周年を祝うため、県民や関係者の出席による記念式典のほか、年間を通じて様々なイベントを開催する。春・秋の特別企画展等との相乗効果により、来館者の増加や美術ファンの拡大、地域の元気創出を図る。

### 2 実施内容

#### 【記念式典・イベント】

##### R7.4.26(土) [OPAM1Fアトリウム]



知事、坂茂氏をはじめ約150人が出席



田沢館長とロバート・キャンベル氏のトークショー

##### R7.4.27(日) [OPAM1Fアトリウム、ギャラリー竹町商店街]



北村直登ライブペイント



ステージイベント



記念パレード

#### 【年間イベント(R7.7月~12月)】

##### ハーモニーランドコラボカフェ

サンリオキャラクターで彩られた店内でコラボメニューを提供  
(OPAM 2F カフェチャリテ)  
(7/18(金)~9/15(月・祝))



##### ココロとカラダのアート

アート鑑賞とヨガを組み合わせたウェルビーイングなイベント  
(OPAM1Fアトリウム) (11月以降予定)



##### 著名人トークイベント

アートに造詣が深い著名人を招いたスペシャルトークショー (小説家 原田マハ氏を予定)  
(OPAM1Fアトリウム) (12月予定)

#### 【記念展覧会への小学生招待】

春と秋の記念展覧会に県内小学生(主に3年生以下)を招待

- 「LINKS-大分と、世界と」  
(4/26~6/22) 約1,230人(実績)
- 「きらめく日本美術 1300年の至宝展」  
(11/22~1/14) 約1,500人(予定)



#### 【県立美術館の魅力向上】

##### (1)キッズスペースの整備

1Fアトリウムに、子どもが自由に遊べるキッズスペースを3カ所設置

##### (2)新規アトリウム作品の設置

新たな作品設置によりイメージを刷新



キッズスペース

# 令和7年度主な事業の取組状況

◆芸術文化に触れる環境づくりや芸術文化の創造性を活かした地域づくりを進めるため、地域の顔となる活動の創出や次世代の育成に取り組んでいます。

## まちなかアートフェスタ開催事業

○芸術文化に気軽に触れられるまちなかイベントを開催  
＜実績＞

5/17 「おおいたクラシックフェスティバル」大分駅前 約14,000人  
5/19 中ヒデヒト & 宮崎陽子 大分空港内 78人  
7/26 後藤秀樹 & 武内麻美 さんふらわ船内 252人

※国東半島芸術文化祭(10月～11月)に合わせて、国東市、豊後高田市にてミニコンサート等を開催予定



大分駅前



大分空港2F



さんふらわあ船内

## 芸術文化創造発信事業

○小中学生を対象とした伝統文化に親しむイベントを開催  
＜実績＞

7/12 伝統文化に興味をもってもらうきっかけ作りのための講演会を開催 鑑賞者数：約130人  
8月 小中学生を対象とした長唄と落語の体験教室を3日間計5回開催  
長唄教室：15名 落語教室：11名が受講



7/12大分県立美術館  
(講演会)



8/9、17体験教室(長唄)



8/9、17体験教室(落語)

## 国際芸術文化振興事業

○第25回記念別府アルゲリッチ音楽祭(4月～7月)

＜実績＞全11公演の入場者数：約7,000人

会場：5/14、5/28 東京オペラシティ  
5/21 iichikoグランシアタ  
5/23 ビーコンプラザ 他

主な出演者：マルタ・アルゲリッチ(ピアノ)、  
マイスキー(チェロ)、水戸室内管弦楽団 他



©大窪道治



©脇屋伸光



©脇屋伸光

## 地域の芸術文化発展事業

○地域の顔となる特徴的な芸術文化に取り組む市町村等への支援

＜実施内容＞

補助金交付及びアドバイザーによる伴走支援を実施  
支援先：さいき城山桜ホール運営委員会(佐伯市)  
取組：「大道芸のまち 佐伯市」を目指し、ワークショップ及び発表会、回遊型のまちなかイベント等を実施

○芸術文化を生かした地域づくりができる人材育成を実施

＜実施内容＞

芸術文化を活用した事業の企画・立案・実施ができる人材を育成するセミナー「芸術起業塾」を開講  
セミナー：全5回実施(全国の成功事業手法の分析等)  
受講者：13名